

低気圧に伴うダム防災情報(第2報)(終報)

鳴子ダム管理所では、低気圧に伴う大雨により7月18日4時20分に「災害対策支部」を設置し、警戒に当たっておりましたが、今後まとまった降雨の予想もなく、ダム流入量も100m³/sを下回り、江合川下流の氾濫の心配も無くなったことから、7月19日13時00分に「災害対策支部(注意体制)」を解除しました。

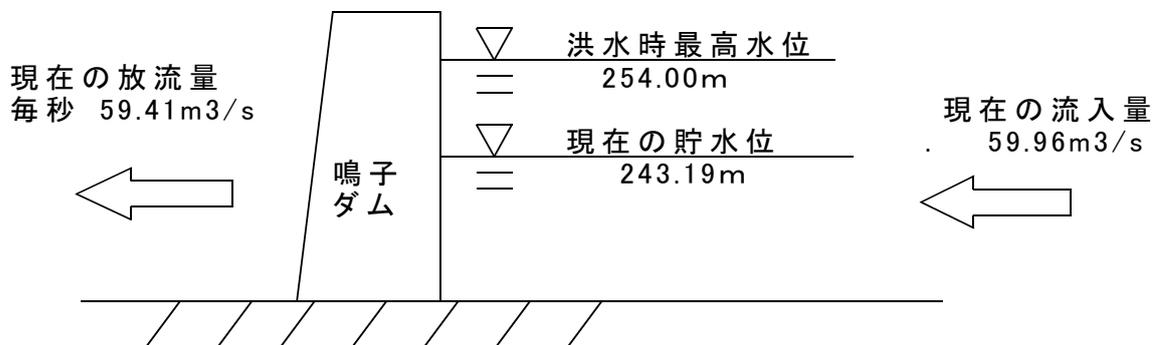
1. 鳴子ダムの体制

- ①7月18日 4時20分「災害対策支部(注意体制)」発令
- ②7月19日 13時00分「災害対策支部(注意体制)」解除

2. 鳴子ダムの現況

7月19日13時00分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位	標高	243.19メートル
ダム流入量	毎秒	59.96立法メートル
ダム放流量	毎秒	59.41立法メートル(発電のための放流含む)
貯水率		88%
流域平均時間雨量	0	ミリメートル
流域平均累計雨量	0	ミリメートル



3. 今後の見通し

ダム流入量は引き続き減少する見込みですが、貯水位維持のためダム放流を継続中ですので、引き続き下流河川の水位について十分に注意してください。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。
<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
 管理所長 松川 正彦
 専門職 浅野 隆郎
 TEL 0229-82-2341
 FAX 0229-83-3855